



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月26日

上場会社名 杉本商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9932 URL <https://www.sugi-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 杉本 正広
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 杉本 正行 (TEL) 06(6538)2661
 定時株主総会開催予定日 2023年6月15日 配当支払開始予定日 2023年6月16日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	45,558	5.7	2,177	5.1	2,679	5.7	2,101	28.5
2022年3月期	43,120	6.8	2,071	0.1	2,534	0.5	1,634	△5.1

(注) 包括利益 2023年3月期 2,178百万円(28.9%) 2022年3月期 1,689百万円(△26.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	208.52	—	6.4	6.9	4.8
2022年3月期	161.41	—	5.1	6.7	4.8

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	39,724	33,841	88.7	3,357.85
2022年3月期	38,314	32,267	84.2	3,201.71

(参考) 自己資本 2023年3月期 33,841百万円 2022年3月期 32,267百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	686	△445	△604	7,710
2022年3月期	1,020	△880	△1,346	8,073

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	604	37.1	1.9
2023年3月期	—	30.00	—	35.00	65.00	655	31.2	2.0
2024年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		38.7	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,800	12.6	950	22.2	1,195	16.8	795	△5.0	78.88
通期	49,700	9.1	2,250	3.3	2,740	2.3	1,825	△13.2	181.08

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	11,399,237株	2022年3月期	11,399,237株
② 期末自己株式数	2023年3月期	1,320,972株	2022年3月期	1,320,972株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	10,078,265株	2022年3月期	10,128,674株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	39,456	6.4	1,715	7.3	2,148	7.4	1,724	36.1
2022年3月期	37,082	6.6	1,599	△3.0	2,000	2.7	1,267	△1.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	171.13		—					
2022年3月期	125.11		—					

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	35,795	30,754	86.0	3,051.60
2022年3月期	34,602	29,546	85.4	2,931.66

(参考) 自己資本 2023年3月期 30,754百万円 2022年3月期 29,546百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,350	11.6	915	16.7	610	△9.0	60.52
通 期	42,550	7.8	2,180	1.2	1,460	△15.5	144.87

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(修正再表示)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
5. その他	21
(1) 生産、受注及び販売の状況	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①経営成績の状況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス禍に伴う経済活動制限や水際対策の緩和等により、サービスを中心とする個人消費の増加が続くなど、経済活動はコロナショック前の状態に戻りつつあるように見受けられます。一方でウクライナ紛争及び対露経済制裁の長期化、日米金利差拡大による円安の影響や世界的規模での資源・原材料高騰、供給制約や物流混乱による生産活動の低下による海外発の景気減速懸念が続いております。しかしながら、企業業績全体では、緩やかな改善状況が続き、引き続き底堅い状況にあり、また設備投資については、デジタル化など新型コロナウイルスの影響で手控えられてきた投資計画の再開やアフターコロナ期を見据えての前向きな投資の増加により高い伸びが続いております。

このような状況のもと当社グループは、一昨年2月に創業100周年(2021年)を迎え、次に目指す200周年に向けて第3次中期経営計画『MOOVING ONE』を策定しました。第3次中期経営計画『MOOVING ONE』の「5つの方針」である ①事業戦略 ②新規市場開発 ③IT分野への投資 ④人材育成への取組み ⑤環境問題への取組み に基づき、大きく変化する環境のもと、顧客の視点に立ち、グループ一致団結し、積極的な事業展開を図り、企業価値の向上に取り組んでまいりました。その結果、当連結会計年度は、売上高455億58百万円（前年同期比5.7%増）、経常利益26億79百万円（前年同期比5.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益21億1百万円（前年同期比28.5%増）となりました。

②セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(東部)

東部ではロシア、ウクライナ紛争の影響により原材料の高騰を受け各企業で予算の消化には慎重になっております。半導体業界では原材料・部品の供給制約により足踏み状態が続いております。自動車業界も回復傾向ではありますが、未だリーマン前までの稼働にはほど遠い状況であります。化学業界でもそれらの影響を受け予算の消化に慎重になっております。鉄鋼業界についてはスクラップ安で利益確保はできておりますが状況は他の業界と変わらずであります。そのような厳しい状況の中ではありますが、環境・安全に関する設備受注及び、それに関連する付帯工事までの受注に注力した結果、好調を維持いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は110億92百万円（前年同期比8.2%増）、セグメント利益は5億41百万円（前年同期比24.0%増）となりました。

(中部)

中部では、EV（電気自動車）部品の生産にむけての設備投資が増加してきていますが、半導体不足の状態は依然継続しており、鉄鋼、自動車の生産活動はまだまだ本調子ではありません。又、エネルギー費用の高騰も生産活動への影響も出てきております。半導体・電子業界をはじめとする各企業の設備投資案件の受注に注力した結果、全体的に堅調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は128億63百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益は5億39百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

(西部)

西部では半導体関連の動きに一部陰りが出てはきましたが、2次電池関連の動きは変わらず好調に推移を致しました。全体的に原材料、エネルギー価格の高騰により収益性が低下する中、先を見据えた設備増強の動きを見せるユーザーもありましたが、全体的には低調な推移となりました。

この結果、当セグメントの売上高は199億57百万円（前年同期比4.0%増）、セグメント利益は9億46百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

(海外)

海外では、中国を筆頭にコロナ禍で停滞した経済に回復の動きがみられ、日本からの輸出も好調に推移しております。為替相場がピークに比べれば円高傾向に推移しましたが、その影響は限定的であり輸出全体でも好調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は16億44百万円（前年同期比23.7%増）、セグメント利益は1億49百万円（前年同期比36.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は397億24百万円となり前連結会計年度末に比べ14億9百万円増加しております。資産につきましては主に電子記録債権が9億63百万円、受取手形及び売掛金が3億32百万円、商品が2億52百万円、ソフトウェア仮勘定が1億29百万円増加する一方で、現金及び預金が3億66百万円、建物が81百万円減少したためであります。負債は58億83百万円となり前連結会計年度末に比べ1億64百万円減少しております。これは主に長期未払金が1億5百万円、未払金60百万円減少する一方で、未払消費税等が48百万円増加したためであります。また純資産は338億41百万円となり前連結会計年度末に比べ15億73百万円増加しております。これは主に利益剰余金が14億96百万円増加したためであります。この結果、自己資本比率は88.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資産」という。）は、77億10百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動より得られた資金は6億86百万円（前年同期は10億20百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益28億69百万円、減価償却費3億21百万円の収入に対して法人税等の支払額7億95百万円、売上債権の増加による12億95百万円、棚卸資産の増加2億52百万円の支出によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は4億45百万円（前年同期は8億80百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得5億98百万円、投資有価証券の取得20百万円、無形固定資産の取得1億45百万円の支出に対して、有形固定資産の売却による収入1億35百万円、投資有価証券の売却による収入1億78百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は6億4百万円（前年同期は13億46百万円の支出）となりました。これは配当金の支払によるものであります。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率	84.0	85.1	84.4	84.2	88.7
時価ベースの自己資本比率	54.8	55.2	71.3	61.9	59.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	1,582.1	2,238.0	2,527.1	765.3	510.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注）1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式をベースに計算しております。

2. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用しております。

3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。利払につきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

海外経済の回復ペースが鈍化していることに加え、前述の海外要因による資源高、日米金利差の拡大を背景にする急激な円安ドル高が、企業物価や消費を中心とする国内景気に与える影響については大きなものがあり、引き続き厳しい経済環境が続き、当社業績に影響を与える企業の工業生産量や設備投資の状況についても、予断を許さない状況が続くものと予想されます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,188,736	7,822,248
受取手形	1,773,027	1,534,845
売掛金	8,631,935	9,202,148
電子記録債権	4,594,163	5,557,932
商品	1,550,054	1,802,166
その他	177,631	176,662
貸倒引当金	△1,687	△1,816
流動資産合計	24,913,861	26,094,188
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,229,279	6,248,954
減価償却累計額	△3,871,370	△3,972,829
建物(純額)	2,357,908	2,276,125
構築物	263,907	266,949
減価償却累計額	△220,960	△224,817
構築物(純額)	42,946	42,131
車両運搬具	374,086	376,146
減価償却累計額	△302,115	△306,602
車両運搬具(純額)	71,970	69,543
工具、器具及び備品	558,228	562,053
減価償却累計額	△427,716	△486,045
工具、器具及び備品(純額)	130,512	76,008
土地	5,837,052	5,797,669
建設仮勘定	35,970	381,725
有形固定資産合計	8,476,360	8,643,204
無形固定資産		
電話加入権	38,894	38,894
ソフトウェア	207,706	150,286
のれん	412,835	355,230
ソフトウェア仮勘定	—	129,206
無形固定資産合計	659,436	673,617
投資その他の資産		
投資有価証券	3,475,623	3,565,457
出資金	14,860	14,860
退職給付に係る資産	468,630	434,045
差入保証金	219,884	217,924
その他	90,491	83,855
貸倒引当金	△4,280	△2,720
投資その他の資産合計	4,265,210	4,313,422
固定資産合計	13,401,006	13,630,244
資産合計	38,314,868	39,724,432

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,592,237	3,567,966
未払金	374,212	313,461
未払費用	573,652	598,562
未払法人税等	539,150	516,803
未払消費税等	59,564	107,720
その他	109,299	75,529
流動負債合計	5,248,117	5,180,044
固定負債		
長期末払金	231,250	125,500
長期預り保証金	149,318	153,318
繰延税金負債	269,780	280,457
退職給付に係る負債	148,737	143,853
固定負債合計	799,085	703,128
負債合計	6,047,203	5,883,172
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,597,406	2,597,406
資本剰余金	2,529,295	2,529,295
利益剰余金	28,414,125	29,910,982
自己株式	△2,549,906	△2,549,906
株主資本合計	30,990,921	32,487,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,237,618	1,340,880
退職給付に係る調整累計額	39,124	12,600
その他の包括利益累計額合計	1,276,743	1,353,481
純資産合計	32,267,664	33,841,259
負債純資産合計	38,314,868	39,724,432

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	43,120,380	45,558,748
売上原価	34,780,271	36,798,840
売上総利益	8,340,109	8,759,907
販売費及び一般管理費	6,268,670	6,582,701
営業利益	2,071,438	2,177,206
営業外収益		
受取利息	706	567
受取配当金	59,758	81,407
仕入割引	287,070	296,285
不動産賃貸料	99,783	104,325
その他	25,626	23,015
営業外収益合計	472,945	505,601
営業外費用		
支払利息	1,333	1,343
自己株式取得費用	3,148	—
その他	5,168	2,259
営業外費用合計	9,650	3,603
経常利益	2,534,733	2,679,204
特別利益		
固定資産売却益	7,041	123,036
投資有価証券売却益	—	147,079
特別利益合計	7,041	270,115
特別損失		
固定資産除売却損	6,611	45
投資有価証券評価損	1,880	—
減損損失	—	48,603
関係会社株式評価損	—	31,118
その他	—	500
特別損失合計	8,492	80,268
税金等調整前当期純利益	2,533,282	2,869,052
法人税、住民税及び事業税	861,666	774,298
法人税等調整額	36,737	△6,798
法人税等合計	898,404	767,499
当期純利益	1,634,878	2,101,552
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,634,878	2,101,552

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,634,878	2,101,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,943	103,261
退職給付に係る調整額	△40,890	△26,524
その他の包括利益合計	55,053	76,737
包括利益	1,689,931	2,178,290
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,689,931	2,178,290
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,597,406	2,529,295	27,702,725	△2,120,946	30,708,481
会計方針の変更による累積的影響額			△5,808		△5,808
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,597,406	2,529,295	27,696,916	△2,120,946	30,702,672
当期変動額					
剰余金の配当			△917,669		△917,669
親会社株主に帰属する当期純利益			1,634,878		1,634,878
自己株式の取得				△428,960	△428,960
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	717,208	△428,960	288,248
当期末残高	2,597,406	2,529,295	28,414,125	△2,549,906	30,990,921

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,141,675	80,015	1,221,690	31,930,172
会計方針の変更による累積的影響額				△5,808
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,141,675	80,015	1,221,690	31,924,363
当期変動額				
剰余金の配当				△917,669
親会社株主に帰属する当期純利益				1,634,878
自己株式の取得				△428,960
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	95,943	△40,890	55,053	55,053
当期変動額合計	95,943	△40,890	55,053	343,301
当期末残高	1,237,618	39,124	1,276,743	32,267,664

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,597,406	2,529,295	28,414,125	△2,549,906	30,990,921
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,597,406	2,529,295	28,414,125	△2,549,906	30,990,921
当期変動額					
剰余金の配当			△604,695		△604,695
親会社株主に帰属する当期純利益			2,101,552		2,101,552
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			1,496,856		1,496,856
当期末残高	2,597,406	2,529,295	29,910,982	△2,549,906	32,487,778

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,237,618	39,124	1,276,743	32,267,664
会計方針の変更による累積的影響額				
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,237,618	39,124	1,276,743	32,267,664
当期変動額				
剰余金の配当				△604,695
親会社株主に帰属する当期純利益				2,101,552
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	103,261	△26,524	76,737	76,737
当期変動額合計	103,261	△26,524	76,737	1,573,594
当期末残高	1,340,880	12,600	1,353,481	33,841,259

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,533,282	2,869,052
減価償却費	343,997	321,784
のれん償却額	57,604	57,604
減損損失	—	48,603
関係会社株式評価損	—	31,118
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,572	110
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△36,785	△8,617
受取利息及び受取配当金	△60,464	△81,975
支払利息	1,333	1,343
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,880	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△429	△122,991
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△147,079
売上債権の増減額 (△は増加)	△962,366	△1,295,801
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△32,382	△252,111
仕入債務の増減額 (△は減少)	△51,574	△25,327
その他	△131,843	13,742
小計	1,660,679	1,409,457
利息及び配当金の受取額	50,480	73,752
利息の支払額	△1,422	△1,353
法人税等の支払額	△689,192	△795,435
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,020,545	686,421
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△167,826	△167,826
定期預金の払戻による収入	167,825	170,826
有形固定資産の取得による支出	△684,942	△598,002
有形固定資産の売却による収入	12,874	135,981
無形固定資産の取得による支出	△103,857	△145,090
投資有価証券の売却による収入	—	178,842
投資有価証券の取得による支出	△105,038	△20,295
投資活動によるキャッシュ・フロー	△880,964	△445,564
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△428,960	—
配当金の支払額	△917,102	△604,345
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,346,062	△604,345
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,206,481	△363,489
現金及び現金同等物の期首残高	9,279,991	8,073,510
現金及び現金同等物の期末残高	8,073,510	7,710,021

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループは、営業所単位で独立採算の営業を展開しており、営業所単位で財務情報が入手可能であり、取締役会では、経営の判断、業績の評価・検討を営業所単位で行っております。当社グループの取扱商品は測定器具・機械器具を中心に工場等で使用される機械、工具、工場用品、消耗品等を販売しております。当社グループの営業方針は、地域密着型の営業であり、新規の営業所開設、拡張、廃止は地域性を重視して判断・検討を行っております。また、営業戦略も地域性を重視して立案・活動を行っております。従って、個々の営業所を販売地域別に集約して報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

当社グループは事業セグメントに資産及び負債を配分していないため、記載しておりません。

また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	東部	中部	西部	海外	
測定工具	3,068,148	2,840,365	3,209,760	1,093,656	10,211,930
工作用器具	442,339	1,263,390	958,191	24,394	2,688,316
機械器具	2,921,413	3,758,320	6,800,261	142,440	13,622,436
空・油圧器具	2,344,996	2,324,064	4,723,933	51,863	9,444,857
その他	1,473,159	2,162,707	3,500,149	16,823	7,152,840
顧客との契約から生じる収益	10,250,056	12,348,848	19,192,296	1,329,178	43,120,380
外部顧客への売上高	10,250,056	12,348,848	19,192,296	1,329,178	43,120,380
セグメント利益	437,178	536,741	988,347	109,170	2,071,438
その他の項目					
減価償却費	92,306	108,463	138,061	5,166	343,997
のれんの償却費	16,506	19,106	20,939	1,052	57,604

(注) セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費及び減損損失は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	東部	中部	西部	海外	
測定工具	3,056,860	2,871,685	3,520,832	1,350,729	10,800,108
工作用器具	385,964	1,277,215	1,100,257	36,449	2,799,887
機械器具	3,370,831	4,155,192	6,751,360	175,947	14,453,332
空・油圧器具	2,736,772	2,356,427	4,700,255	63,155	9,856,611
その他	1,542,219	2,203,223	3,885,228	18,126	7,648,808
顧客との契約から生じる収益	11,092,649	12,863,755	19,957,934	1,644,409	45,558,748
外部顧客への売上高	11,092,649	12,863,755	19,957,934	1,644,409	45,558,748
セグメント利益	541,955	539,272	946,669	149,309	2,177,206
その他の項目					
減価償却費	86,947	102,401	127,272	5,163	321,784
のれんの償却費	16,506	19,106	20,939	1,052	57,604
減損損失	—	—	48,603	—	48,603

(注) セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費及び減損損失は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	測定工具	工作用器具	機械工具	空圧・油圧器具	その他	合計
外部顧客への売上高	10,211,930	2,688,316	13,622,436	9,444,857	7,152,840	43,120,380

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	測定工具	工作用器具	機械工具	空圧・油圧器具	その他	合計
外部顧客への売上高	10,800,108	2,799,887	14,453,332	9,856,611	7,648,808	45,558,748

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。また、のれんの未償却残高に関しては、事業セグメントに資産を配分していないため、記載していません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	3,201.71円	3,357.85円
1株当たり当期純利益金額	161.41円	208.52円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,634,878	2,101,552
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,634,878	2,101,552
普通株式の期中平均株式数(千株)	10,128	10,078

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,755,213	6,259,926
受取手形	1,498,276	1,257,774
電子記録債権	3,916,438	4,855,817
売掛金	7,370,688	8,069,673
商品	1,541,293	1,790,640
前払費用	90,990	90,296
その他	71,088	71,403
貸倒引当金	△1,270	△1,418
流動資産合計	21,242,718	22,394,113
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,129,425	2,059,598
構築物	35,628	35,767
車両運搬具	71,970	69,543
工具、器具及び備品	122,136	70,957
土地	4,894,469	4,855,087
建設仮勘定	35,970	130,000
有形固定資産合計	7,289,601	7,220,953
無形固定資産		
電話加入権	31,611	31,611
ソフトウェア	205,839	150,029
のれん	412,835	355,230
ソフトウェア仮勘定	—	129,206
無形固定資産合計	650,286	666,077
投資その他の資産		
投資有価証券	2,332,592	2,416,659
関係会社株式	2,493,927	2,493,927
出資金	11,650	11,650
長期前払費用	13,987	6,171
前払年金費用	390,100	409,022
差入保証金	153,533	152,115
その他	28,852	27,540
貸倒引当金	△4,280	△2,720
投資その他の資産合計	5,420,364	5,514,366
固定資産合計	13,360,252	13,401,397
資産合計	34,602,970	35,795,511

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,092,761	3,134,508
未払金	326,753	166,181
未払費用	505,652	527,562
未払法人税等	424,500	423,000
未払消費税等	33,682	84,197
前受金	74,195	30,983
預り金	18,653	26,979
前受収益	2,603	3,080
その他	10,580	9,727
流動負債合計	4,489,383	4,406,221
固定負債		
長期未払金	124,200	124,200
長期預り保証金	149,318	153,318
繰延税金負債	141,883	204,723
退職給付引当金	152,112	152,223
固定負債合計	567,514	634,465
負債合計	5,056,898	5,040,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,597,406	2,597,406
資本剰余金		
資本準備金	2,513,808	2,513,808
その他資本剰余金	15,486	15,486
資本剰余金合計	2,529,295	2,529,295
利益剰余金		
利益準備金	260,979	260,979
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	152,934	152,589
別途積立金	20,550,000	20,550,000
繰越利益剰余金	4,966,177	6,086,538
利益剰余金合計	25,930,091	27,050,107
自己株式	△2,549,906	△2,549,906
株主資本合計	28,506,887	29,626,903
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,039,184	1,127,920
評価・換算差額等合計	1,039,184	1,127,920
純資産合計	29,546,072	30,754,823
負債純資産合計	34,602,970	35,795,511

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	37,082,080	39,456,905
売上原価	30,156,654	32,111,233
売上総利益	6,925,425	7,345,671
販売費及び一般管理費	5,326,338	5,630,497
営業利益	1,599,086	1,715,173
営業外収益		
受取利息	703	564
受取配当金	49,268	65,806
仕入割引	239,672	247,166
不動産賃貸料	100,143	104,685
その他	21,436	18,016
営業外収益合計	411,224	436,238
営業外費用		
支払利息	1,333	1,343
自己株式取得費用	3,148	—
その他	4,848	1,818
営業外費用合計	9,330	3,162
経常利益	2,000,980	2,148,250
特別利益		
固定資産売却益	7,041	123,036
投資有価証券売却益	—	147,079
特別利益合計	7,041	270,115
特別損失		
固定資産除売却損	6,611	45
投資有価証券評価損	1,880	—
減損損失	—	48,603
その他	—	500
特別損失合計	8,492	49,149
税引前当期純利益	1,999,529	2,369,217
法人税、住民税及び事業税	694,892	604,425
法人税等調整額	37,444	40,079
法人税等合計	732,336	644,505
当期純利益	1,267,192	1,724,712

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	153,300	20,550,000	4,621,897	25,586,177
会計方針の変更による累積的影響額								△5,608	△5,608
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	153,300	20,550,000	4,616,288	25,580,568
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△366		366	—
別途積立金の積立							—	—	—
剰余金の配当								△917,669	△917,669
当期純利益								1,267,192	1,267,192
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△366	—	349,889	349,522
当期末残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	152,934	20,550,000	4,966,177	25,930,091

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,120,946	28,591,933	941,297	941,297	29,533,230
会計方針の変更による累積的影響額		△5,608			△5,608
会計方針の変更を反映した当期首残高	△2,120,946	28,586,324	941,297	941,297	29,527,622
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△917,669			△917,669
当期純利益		1,267,192			1,267,192
自己株式の取得	△428,960	△428,960			△428,960
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			97,887	97,887	97,887
当期変動額合計	△428,960	△79,437	97,887	97,887	18,449
当期末残高	△2,549,906	28,506,887	1,039,184	1,039,184	29,546,072

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	152,934	20,550,000	4,966,177	25,930,091
会計方針の変更による累積的影響額									
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	152,934	20,550,000	4,966,177	25,930,091
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△344		344	
別途積立金の積立									
剰余金の配当								△604,695	△604,695
当期純利益								1,724,712	1,724,712
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	0	0	0	0	0	△344	0	1,120,360	1,120,016
当期末残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	152,589	20,550,000	6,086,538	27,050,107

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,549,906	28,506,887	1,039,184	1,039,184	29,546,072
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した当期首残高	△2,549,906	28,506,887	1,039,184	1,039,184	29,546,072
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩					
別途積立金の積立					
剰余金の配当		△604,695			△604,695
当期純利益		1,724,712			1,724,712
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			88,735	88,735	88,735
当期変動額合計	0	1,120,016	88,735	88,735	1,208,751
当期末残高	△2,549,906	29,626,903	1,127,920	1,127,920	30,754,823

5. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

該当事項はありません。